

情報公開用文書（多機関共同研究用）

西暦 2025 年 7 月 10 日 作成

(第 1 版)

研究課題名	がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究(2023 年症例)
研究の対象	悪性腫瘍（上皮内がん・境界悪性腫瘍含む）または一部の良性腫瘍（脳腫瘍の中 枢神経系腫瘍等）の患者さんで、当院にて診断または治療（経過観察や緩和治療 を含む）された、院内がん登録の登録対象となった方です。
研究の目的	院内がん登録と DPC データのリンクデータを突合したデータベースを構築し、 がん診療の向上のために有用な解析を行うとともに、その他の活用方法を検討す ることを目的とします。
研究の方法	院内がん登録と DPC データから診療実態の記述を行い、がん医療の均てん化の 評価を行うための標準実施率の算定と施設毎のフィードバックを行います。ま た、その過程で構築された院内がん登録-DPC リンケージデータベースの活用方 法について、臓器がん登録との連携可能性の検討や、広い範囲での研究利用の準 備としての、個人情報性の評価研究を行います。
研究の期間	研究機関の長の許可日 から 西暦 2027 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	【情報】 院内がん登録の登録内容及び、DPC データの内容 院内がん登録：病名、組織名、TNM 分類、Stage 分類、治療内容、予後情報等 DPC データ：入院時病名、転帰、身長、体重、一部の検査結果の数値、詳細な 治療内容、治療実施日等
試料・情報の 授受	院内がん登録データに関しては、院内がん登録事業のため、国立がん研究センタ ーがん対策研究所がん登録センターに蓄積されているがん登録データを使用し ます。DPC データについては、当院で保持している DPC データへ、院内がん登 録のみで使用されている連番（以下研究用番号）を掛け合わせ、匿名化を行い、 暗号化かつ圧縮後、通信経路を暗号化した専用の Web システムを使用し、「国立 がん研究センター がん対策研究所 医療政策部」へ提出します。
個人情報の管理	各施設内にて、院内がん登録のための匿名化に利用している研究用番号を割り付 けて、すべてこの研究用番号によって管理され、研究で扱うデータからはどの研 究対象者の情報であるか直ちに版別することはできません。 研究用番号と個人識別情報（氏名など）を結ぶ対応表は各データ提供施設内で保 持されており、外部へ持ち出すことはありません。 また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表されません。 提供時の電子ファイルは、個人識別情報を含まないため漏えいのリスクは少ない ものの、パスワード設定したコンピューター上のみで管理されています。
試料・情報の管理 について	【研究代表機関に集積された検体・情報の管理】 研究責任者：国立がんセンターがん対策研究所医療政策部 鈴木 達也

責任を有する者	【対応表の管理】 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 診療情報管理科 久保田 宜克 【共有された情報の管理】 研究責任者：国立がんセンターがん対策研究所医療政策部 鈴木 達也
利益相反	起こりうる利益相反はありません。
研究組織 (利用する者の 範囲)	【研究代表機関と研究代表者】 研究責任者：国立がんセンターがん対策研究所医療政策部 鈴木 達也
本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出ください。 また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。	
問い合わせおよび研究への利用を拒否する場合の連絡先 【研究代表機関と研究代表者】 〒236-0037 神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-21-1 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 【研究責任者】 生駒 亮 【問合せ担当科】 診療情報管理科 電話 045-782-2101 (内線 1460) (平日 8 時 30 分から 17 時 15 分まで) FAX 045-701-9159 以上	

西暦 2025 年 8 月 19 日 承認